



- V 安心して住みよい町を目指して交通安全全啓発、減災に取り組んでいきます
- 1. 交通安全に向けた意識の啓発
  - ① 意識啓発活動
- 2. 減災支援
  - ① 災害時要援護者避難支援計画への協力
  - ② 災害ボランティアセンター設置訓練
  - ③ 福祉避難所設置訓練実施の検討
- VI 菊陽町社会福祉協議会基盤体制の整備関係
  - 1. 基盤体制の整備
    - ① 財源の確保
    - ② 職員の資質の向上
    - ③ 関係機関との連携強化
    - ④ 個人情報保護の強化
  - 2. その他業務
    - ⑤ 社会福祉協議会説明会の強化
    - ⑥ 社会福祉協議会基盤強化
  - ① サービス利用料金の徴収業務
  - ② 指定管理業務
  - ③ 車輛管理
- 3. 日本赤十字社菊陽町分区分業務
- 4. 共同募金菊陽町分会業務

## 平成25年度予算書 菊陽町社会福祉協議会

(単位：千円)

収入		261,259
1	会費収入	3,750
2	寄付金収入	4,800
3	町補助金収入	51,066
4	助成金収入	60
5	町委託金収入	60,338
6	県社協受託金収入	3,084
7	共同募金配分金収入	3,566
8	居宅介護料収入	36,241
9	居宅介護支援介護料収入	12,057
10	その他の事業収入	10
11	事業利用料収入	13,305
12	参加料	1,860
13	自立支援費等収入	6,810
14	雑収入	250
15	受取利息配当金収入	22
16	経理管区分間繰越金収入	14,146
17	災害義損金積立預金取り崩し収入	20
18	前期末支払い資金残高	49,874
19	その他の収入	0

(単位：千円)

支出		261,259
1	法人運営事業	63,804
2	ボランティアコーディネーター設置事業	4,157
3	福祉育成・援助活動費	6,142
4	ふれあいの町づくり事業	2,166
5	地域拠点づくり事業	3,257
6	精神障がい者・一人親居宅介護事業	10
7	共同募金・老人福祉活動事業	1,549
8	“ 児童青少年活動	370
9	“ 母子父子活動	459
10	“ 福祉育成援助事業	848
11	“ ボランティア活動育成事業	453
12	“ 障がい児・者福祉活動事業	127
13	軽度生活支援事業	900
14	老人福祉センター運営管理	8,733
15	生活福祉資金貸付事業	2,269
16	地域支援事業	608
17	食の自立支援事業	21,311
18	高齢者生きがい活動支援通所事業	22,566
19	外出支援事業	1,920
20	病後児保育事業	5,982
21	生活管理指導員派遣事業	100
22	西部福祉支援施設管理事業	4,553
23	地域住民グループ事業	5,276
24	つどいの広場事業	5,103
25	要援護高齢在宅福祉サービス事業	4,981
26	家族介護交流事業	200
27	育児支援家庭訪問事業	595
28	キャロットサービス事業	2,949
29	居宅介護支援事業	20,397
30	訪問介護事業	40,230
31	訪問入浴サービス事業	15,879
32	自立支援事業	9,110
33	退職手当積立事業	4,255



# 平成25年度 菊陽町社会福祉協議会予算決定

私たちの地域における生活課題は、少子・高齢社会の到来、格差社会の進行、核家族化や孤立死、児童虐待といった社会全体の変化により、多様化しています。

このような状況の中、菊陽町社会福祉協議会は誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりをめざして、事業を推進していくことが重要です。

そこで、地域との話し合いを通して、課題解決に向けた協働の取り組みを図ることや、町民一人一人の困りごとの解決のための多様な福祉サービス、またキャロットサービスの様な住民参加型の活動の充実を図ってまいります。

東日本大震災を契機として、地域の絆や人々が助け合うことの大切さが、改めて見直されたところです。地域行政・社会福祉協議会、専門機関と地域が一体となった活動により、課題解決が図られるよう、協働で取り組んで参ります。

今年度は平成24年度に策定された第2期菊陽町地域福祉計画に合わせ、社会福祉協議会においても第4期菊陽町社会福祉協議会地域福祉活動計画を同時に策定しました。

「地域ぐるみで支えあう安心・安全に暮らせるまちづくり」が実現できるよう事業展開致します。

## 平成25年度事業計画概要

**I 地域のかかわりを強化し、地域の課題を地域で解決する仕組みづくりに取り組みます**

1. 地域福祉の推進体制の強化
  - ① 支援体制の仕組みづくり
  - ② 校区の共通した福祉課題を話し合う場づくり
  - ③ 地域支援者会議
  - ④ 隣近所の見守りネットワークづくり
  - ⑤ 専門チーム会議の開催
2. 地域福祉の拠点づくり
  - ① 誰もが集える場づくり

**II 地域への関心を高め、地域福祉を支える人材を発掘し、育成します。**

1. ボランティア講座の充実
  - ① 各種ボランティア講座の充実
  - ② 福祉体験支援ボランティア養成講座
  - ③ 介護職員初任者研修
  - ④ 傾聴ボランティア講座
  - ⑤ 防災ボランティア講座
  - ⑥ 地域サポーター養成講座
  - ⑦ 初心者ボランティア研修会
2. キャロットサービスの充実
  - ① キャロットサービスの協力会員の確保と充実
3. 福祉教育の推進
  - ① 福祉教育の推進
  - ② 子どもの福祉体験
  - ③ ワークキャンプ

**III 社会福祉協議会活動や地域住民による取り組みを積極的に情報発信していきます。**

1. 情報の発信強化
  - ① 社会福祉協議会のホームページの充実
  - ② 広報誌の充実
  - ③ 事業パンフレットの作成
2. ボランティア活動の周知啓発
  - ① ボランティアだより「おいぎり」の充実

**IV 安心した生活を送ることができるよう、福祉ニーズに対応したサービスを提供していきます。**

1. 地域福祉事業の推進
  - ① 敬老祝い金
  - ② ふれあいサロン
  - ③ 介護者のつどい
  - ④ 介護教室
  - ⑤ 子ども会連絡協議会・単位子ども会支援
  - ⑥ 一日父親母親バス旅行
  - ⑦ ノーソンの実施
  - ⑧ キャロットサービス事業
  - ⑨ 健康ウォーク
  - ⑩ 車いすふれあいジョギング
2. ボランティアセンターの機能強化
  - ① ボランティアセンターの強化
  - ② 視覚障がい者への音声記録音テープの発送
  - ③ こぎげんコール

**3. 相談体制の整備**

- ① 高齢者相談センター
  - ② ふれあい総合相談所
  - ③ 地域福祉権利擁護事業
  - ④ 福祉金庫貸付公益事業
  - ⑤ 高額療養費資金貸付公益事業
  - ⑥ 県生活福祉資金貸付事業
  - ⑦ 介護器具貸付事業
4. 各種イベントの充実
    - ① 福祉のつどい
    - ② ジョイントコンサート
    - ③ すきなみフェスタへの参加
    - ④ 戦没者の追悼式
  5. 高齢者の在宅支援サービスの充実
    - ① 配食見守りネットワーク事業
    - ② 介護予防生きがい・運動教室
    - ③ 訪問介護事業
    - ④ 訪問入浴事業
    - ⑤ 居宅介護支援事業
    - ⑥ 介護情報サービスの公表
    - ⑦ 軽度生活援助事業
    - ⑧ 生活管理指導員派遣事業
    - ⑨ 外出支援事業
  6. 子育て世帯へのサービスの充実
    - ① 病後児保育事業
    - ② つどいの広場事業
    - ③ 育児支援家庭訪問事業
    - ④ ひとり親家庭日常生活支援事業
  7. 障がい者へのサービスの充実
    - ① 訪問介護事業
    - ② 同行支援事業
    - ③ 移動支援事業
    - ④ 訪問入浴サービス事業